

DIRECTFORCE ACADEMY

「グローバル事業体験による各国の文化・産業論」シリーズ（第7回）

～VIETNAM～

元・太平洋セメント(株)代表取締役専務執行役員兼海外事業本部長
現・昭和電線ホールディングス(株)社外取締役
現・フラワー電力社外監査役
(一般社団法人) デイレクトフォース 副代表理事

平井隆一

自己紹介

- 1973年 慶応義塾大学商学部卒、同年日本セメント（現太平洋セメント）入社
- 1973年～1995年 工場、本社、支店、そして本社（1993年～ベトナムProj.）
- 1995年～ベトナムにて、会社設立、工場建設、流通網整備、工場運営、営業統括
- 2001年～2004年 ベトナム駐在員事務所長兼ギソンセメント社長
- 2004年 海外カンパニーバイスプレジデント兼営業部長
- 2008年 常務取締役海外カンパニープレジデント
- 2012年 代表取締役専務執行役員兼海外事業本部長
- 2013年 取締役退任顧問就任
- 2015年 昭和電線ホールディングス社外取締役
- 2018年 フラワー電力社外監査役

参考：ギソンセメントPROJECT



目次

1. ベトナム人のルーツ
2. 少数民族
3. 外国から国を守る歴史
4. 南北格差
5. 共産党
6. 女性が強い
7. 家族・親族優先、出身地域優先
8. 思考方法
9. 経済情勢

1. ベトナム人のルーツ

国民の9割は中国から

- (1) ベトナム語の大半は中国語
- (2) フランス人が漢字からアルファベットに転換
- (3) 母音が6つ
- (4) 発音が中国南部のものと酷似
- (5) 南部で若干チャム系の言語が混じる
- (6) 感恩、海産、留意、速度、安全、北、南、河内、西貢、海防

2. 少数民族

キン族が9割弱で圧倒、53の少数民族が狭隘な山間にひしめき合う

タイ族、タイ族、ムオン族、クメール族、ホア族、ヌン族、モン族、ザオ族、ジャライ族、エデ族、バナール族、サンチャイ族、チャム族、セダン族、サンジウ族、フレ族、コホ族、ラグライ族、ムノン族、トー族、ステイエン族、コム族、ブル・ヴァンキエウ族、ザイ族、コトウ族、ジエ・トリエン族、タオイ族、マ族、コー族、チョロ族、ハニ族、シンムン族、チュル族、ラオ族、ラチ族、フラ族、ラフ族、カン族、ル族、パテン族、ロロ族、チュット族、マン族、コラオ族、ボイ族、ラハ族、コン族、ガイ族、シラ族、プペオ族、ブラウ族、ロمام族、オドゥ族

3. 外国から国を守る歴史

守りに強い国

中国：2000年の隷属。秦、明、元などの侵攻（ハイバーチュン、ゴ・クエンなどが英雄）

近代では中華人民共和国が国境侵犯＝北部国境のランソン、カオバンは廃墟に（目的はベトナムのカンボジア侵攻への懲罰）

フランス：100年の植民地支配、1954年ディエンビエンフーの戦いで敗退（指揮したボー・グエン・ザップ将軍は国民的英雄）

日本：1940年にインドシナ侵攻～1945年／古くは阿倍仲麻呂

米国：ベトナム戦争で南ベトナムを支援し、北爆まで敢行したが1973年撤退。双方に大きなダメージを残す “Agent Orange”

*ベトナムが外に出て戦ったこと一度あり＝**カンボジア**侵攻（対ポルポト政権）～1989年

4. 南北格差

(1) 気候が違えば気質も違う = 北部、中部、南部

- ・北部は四季があり、南部は雨季と乾季、中部はその中間
- ・北部の人々は勤勉、中部の人々は粘り強く、南部の人々はちょっと怠け癖

(2) 地域差による考え方の差

- ・北部 = 「詩と一緒に吟じる仲間や時間」を大事にする
- ・中部 = 「土地や金などの現実的な利益」を大事にする
- ・南部 = 「楽しく酒を酌み交わせる遊び仲間や時間」を大事にする

(3) 顔立ちや方言

- ・北部は中国系、中南部は南方系
- ・地域ごとに訛が強く、ベトナム人同士で通じない時あり

5. 共産党

(1) 一党独裁

- ・ホーチミン思想、宗教や結社を恐れる

(2) 地方が中央より強い所以

- ・地方政権は党の基盤、草の根運動

(3) 共産党員は僅か

- ・300万人の党員、若者の党離れ

6. 女性が強い

(1) 戦争中の働き手は女性

- ・戦争に老若男性が駆り出され、農村には女だけ
- ・忍耐強さは女性の特権～生きる為～

(2) 男をチヤホヤ

- ・男の数の少なさ
- ・最も多く駆り出されたのは中部地区の貧しい農家の子

(3) 経理課は全員女

- ・ギソンの経理課員は課長を除き全員女
- ・真面目で几帳面は女性の方

7. 家族・親族、出身地域優先

- (1) 余所者を信用しない
- (2) 家族・一族郎党だけの繁栄を祈願
- (3) 地縁 = 相互監視・相互扶助の歴史
- (4) 地域（村）はとても閉鎖的
- (4) 隣合せの省ほど仲が悪い
- (5) 結束する省、バラバラな省

8. 思考方法

- (1)長幼の序 = 儒教の教え、先輩や長老を大切にする
- (2)宗教 = 仏教（小乗仏教、80%）、キリスト教（カソリック、10%）、その他（道教、カオダイ教など、10%）
- (3)閥・人脈 = 就職、出世、商売など、あらゆることに繋がる最重要な要素
- (4)結婚 = お見合い主流が恋愛主流に
- (5)教育熱心、向上心旺盛
- (6)アメリカ、日本大好き、中国嫌い
- (7)共産党離れ

9. 経済情勢

- (1) 1人当たりGDP
- (2) 貿易相手国
- (3) 輸出産品 = 電子機器、縫製品、コーヒー
- (4) 人口
- (5) 国家財政
- (6) 経済政策

参考文献

「ヴェトナム『豊かさ』への夜明け」 坪井善明 岩波新書 1994/7

「物語 ヴェトナムの歴史」 小倉貞男 中公新書 2006/10

「ヴェトナム新時代」 坪井善明 岩波新書 2008/8

「現代ベトナム論」 日隈真澄 本の泉社 2013/9

「ベトナムのことがマンガで3時間でわかる本」 福森哲也 明日香出版社 2017/7

「東京義塾と福澤諭吉」 荒川研 三田評論 2002/11

ご清聴有難うございました

元・太平洋セメント(株)代表取締役専務執行役員兼海外事業本部長
昭和電線ホールディングス(株)社外取締役
(株)フラワー電力社外監査役
(一般社団法人) デイレクトフォース 副代表理事

平井隆一